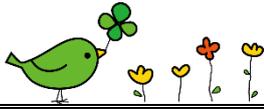




国際交流通信

Mar 13th, 2024 国際教育部 Vol.3



実施報告

★第2外国語 レシテーションコンテスト★

2月7日(水)、国際交流科2年H組の第2外国語レシテーションコンテスト本戦が、校内で行われました。レシテーションとは人前で詩文などを朗唱することです。みなさんもきっとよく知っている、サン＝テグジュペリの『星の王子さま』の一節を、選択科目として学習している、スペイン語、中国語、韓国語で暗誦しました。

『星の王子さま』は、1943年にフランス語原文『Le Petit Prince』と英語訳版『The Little Prince』が同時にアメリカで出版され、以来、200以上の国と地域の言葉に翻訳されています。

コンテストの暗誦部分は、王子が仲良くなったキツネと別れる有名な場面です。キツネは王子に「心で見なくてはものごとはよく見えない。かんじんなことは、目に見えない。」と伝えます。



コンテスト本戦当日は、外部の外国語審査員もお招きし、国際交流科1年J組のみなさんにも観客として参加してもらいました。約1分30秒の文章を、外国語で、人前で暗誦することはとてもハードルの高いことですが、王子とキツネの会話を、声色を変えたりジェスチャーを交えたりしながら、参加者全員が一生涯発表しました。

それぞれの言語の優秀賞は次のみなさんです。

第12回 第2外国語レシテーションコンテスト ～優秀賞～

スペイン語 松浦 徹弥さん
中国語 村垣 妃華子さん
韓国語 狗巻 葵さん



★国際交流科2Hの海外研修旅行★

高校生活の大きなイベントの一つの修学旅行は、2020年の新型コロナウイルスの感染拡大により、中止になったり延期になったり行き先を変更したりしました。本校でも例年の普通科は沖縄、国際交流科はカナダという行き先を変更し、2年生普通科は1年次の3月に伊勢志摩へ行き、国際交流科は3月2日(土)～5日(火)の日程で、グアムへの海外研修旅行を実施しました。

～主な活動内容～

- ☆太平洋戦争記念館、スペイン広場等見学
 - ☆マリリン&ビーチアクティビティ
 - ☆現地校 St Paul Christian School 訪問交流
- #### ～グアムについて～

グアムはアメリカ合衆国の準州で、首都はハガニア。公用語は英語とチャモロ語。チャモロ語とはスペイン語を語源とした言語で、これは長年スペインの統治下にあったためです。太平洋戦争中の数年間は日本の統治下にもあり「大宮島」と呼んでいました。

時差は少なく(日本より1時間早い)、年間平均気温が約27℃と暖かいグアムは、観光地として訪れやすい国ですが、事前学習をして、研修旅行として訪問交流することで、現地の人々の生活や文化、歴史、言語などにより深く触れることができました。



～来年度のお知らせ～

来年度は10月にタイのカセサート大学附属高校が来校する予定です。4月以降、ホームステイの受入家庭やパディを募集します！



また、各種海外研修プログラムについては、募集に応じて随時案内します。応募や校内選考には、語学力や学習成績等の基準がありますので、語学検定に積極的にチャレンジしたり、日頃の学習のモチベーションをアップしたりして、チャンスに備えておこう。